

## ServiceNow® 法務レポートとダッシュボード

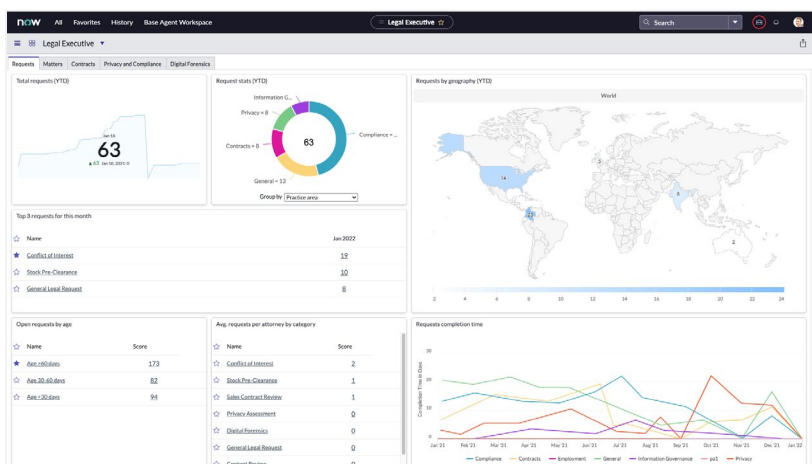
### その場でのより良い意思決定と質問への回答

企業内法務チームは、受信トレイ、スプレッドシート、ポイントツールの処理に追われています。このような体系化されていないプロセスでは、法務サービスの需要を予測し、継続的なサービス改善を推進することは困難です。法務ボリューム、要求タイプ、自動化に適した反復プロセスなどの基礎的な理解がなければ、法務チームは、ビジネス全体の価値を高め、インパクトを与え、リスクを管理することが難しくなります。

### リアルタイムのレポートとダッシュボード

法務レポートとダッシュボードは、さまざまな業務グループにわたるリアルタイムの指標、サービス需要、および傾向を確認できる、すぐに利用可能なダッシュボードを法務運用チームに提供します。チームは、コーディングやデータベースの専門家がいないでも、簡単なポイント & クリックのインターフェイスを使い、法務レポート、チャート、グラフを簡単に設定することができます。法務運用部門は、パフォーマンスの傾向をより正確に予測し、重点的に処理する必要がある重要な要求を優先して、各業務グループに必要な作業量とリソースを把握することができます。法務担当者は、外出先でもモバイルでレポートやダッシュボードを閲覧することができます。

法務レポートのスケジュールを設定することで、さまざまな間隔で自動的にレポート作成を実行し、主要なステークホルダーに配布することができます。法務チームは、法務サービスの提供に関するパフォーマンス目標をビジネス目標に照らして追跡し、全社的な生産性を向上させることができます。データに基づいて、需要の高い業務分野へのリソース割り当てを増やす正当な根拠を示し、法務を過去のコストセンターからビジネスの戦略的アドバイザーに変身させることができます。



### セルフサービスを拡張し継続的な改善を推進

リーダーとステークホルダーが、すべての法務サービスの需要とパフォーマンスの傾向を一目で把握できるようにします。主要なインジケータ、モバイル向けに強化されたスコアカード、ドリルダウン、ダッシュボードを使用して、サービスデリバリの質が低い領域を特定し、満足度を向上させるための行動を取ることができます。また、法務サービスの傾向を評価し、サービスのボトルネックとなる領域を検出し、将来のリスクを軽減するためにリソースを再配分することも簡単に行えます。

特定の業務分野ごとにレポートを作成できるため、法務チームは、従業員セルフサービスが適切な場所や、法的見直しが避けられる要求を把握し、ビジネスの速度を向上させることができます。これにより、複雑な要求を迅速に処理し、期限を効率的に遵守することができます。例えば、従業員向けの法的知識と自動化された仮想エージェントによる回答により、販売契約に関する一般的な質問を回避することができます。法務運用部門が継続的に生産性を向上させ、重要な案件に専念できるよう支援します。

### 法務レポートとダッシュボード

ビジネスのスピードに合わせて法務サービスを提供します。法務レポートとダッシュボードでは、法務運用にすぐに利用可能なダッシュボードと測定基準を提供し、主要なステークホルダーにインサイトと改善をもたらすことができます。

- リアルタイムのビュー：**割り当て済みと未割り当てのすべての未処理の要求および案件をリアルタイムで表示。受信した要求に関する情報を迅速に収集して、緊急の案件への対応や、必要なリソースの戦略的な割り当てを支援します。
- シンプルな設定：**ガイド付きフローを使用してレポートを簡単に作成および修正し、インタラクティブフィルターとウィジェットを使用してダッシュボードをカスタマイズ可能
- 自動配信：**サービスパフォーマンスレポートを任意の間隔（週、月、年）で主要な意思決定者やビジネスリーダーに送信
- 柔軟なデザイン：**簡単なプラグアンドプレイ分析を活用して、KPI、ダッシュボード、測定基準を柔軟に変更し、法務運用ニーズに合ったカスタムビジュアライゼーションを作成
- Performance Analytics：**リアルタイムの可視化により、法務トレンドの予測、ボトルネックの検出、セルフサービスの改善が必要な領域の特定を向上。KPIに基づいて継続的に改善し、法務サービスの提供を成功させることができます。